



株式会社 福井製作所

創造 つくる思想。

物づくりは人づくり。すべて、人が基本です。

機械の進歩が物づくりに果たした役割は計り知れません。しかし、それでも「物は機械がつくるのではなく、人がつくる」と、私たちは考えています。

品質を決定する最後の決め手は、つくり手にこそあるからです。

多品種少量生産、それも極めて高精度な加工が求められる時代にあって、私たちが今、最も重視しているのが、「多能工」の育成です。多能工とはもちろん、多様な加工技術を有する技能者を指して

いますが、私たちはこれに、さらに広がりのある意味を持たせています。

物事を多角的にとらえる発想・思考、絶え間ない創意工夫、チャレンジ精神や実行力など、物づくりのプロは多彩な能力の持ち主であるべきだと、思うのです。

「物づくりは、人づくり」。福井製作所はすぐれた製品をお届けするために、なにより人づくりに力を尽くしています。



つくる技術。

優れたソフト&加工技術が、
3つの価値（品質・納期・コスト）を生み出します。

設計 (CAD)

時代は常に、急激に変化しています。こうした環境下では、板金という一世界にとどまっているだけではなく、他の世界とも触れあい、広い視野を持っておく必要があるでしょう。また、金属加工においても、設計などソフトの分野がますます重要になり、そのノウハウの吸収も大切です。そこで当社は、機械加工やソフト会社など異業種交流に積極的に参加し、情報交換に努めてきました。その結果、当社を含め異業種4社の共同出資による設計会社を設立。設計は現在、この専門会社で行っています。



NCタレットパンチプレス



クリーンルーム
組み立て



超高精度
ベンディングマシン

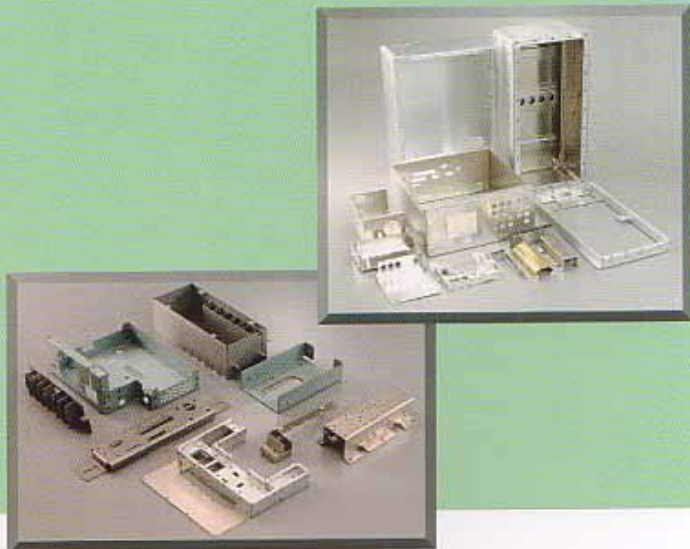


溶接

プログラミング

自動プログラミング装置を導入。また、これまで培ってきた豊富なノウハウをもとに独自開発したソフトを駆使して、オーダーに対する迅速・的確な対応を行っています。

設計 (CAD) とこれに連動したプログラミング。これらソフト分野の強化により、品質・生産効率 (コスト・納期) を一層高める体制を確保しています。



加工

小物から筐体など長尺物、薄板から厚板、試作から量産まで幅広い部品加工を行っています。

とりわけ、板厚0.1mm、それもミクロンレベルの精度が要求される電子部品(半導体・液晶ステッパー)など超精密加工を多く手がけ、その確かな技術力が高い評価を得ています。

また、電子部品はクリーンルーム内で組み立てを行い、完成品として納めるなど、新たな事業展開も行っています。

異種金属板溶接方法で特許を取得



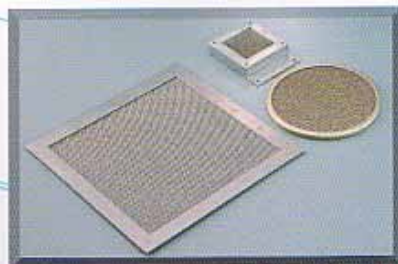
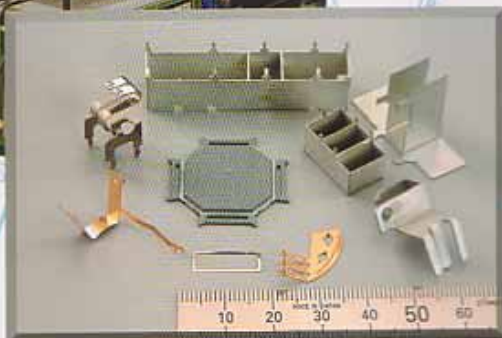
<主な製品>

半導体製造装置/液晶製造装置
 半導体・液晶製造装置の周辺機器/移動通信基地局装置
 交通管制関連/血液分析器/光学読取装置/各種搬送装置
 防衛・衛星通信システム

*機械設備は別紙の通りとなっています。



超高精度
電子部品対応
パンチングマシン



つくる情熱。

お客様に信頼をいただく製品の供給。
私たちは、この一途な思いで物づくりに力を尽くします。

会社概要

商号	株式会社 福井製作所	事業内容	精密板金加工
設立	昭和31年3月2日		塗装・シルク・各種鍍金処理
本社	〒140-0013 東京都品川区南大井5-20-5		機構組立
TEL	03-3761-3121(代表)	工場規模	本社敷地525㎡ 工場495㎡
FAX	03-3761-3122		建物延1,320㎡
資本金	10,000千円		事務所82㎡ 食堂83㎡
代表者	代表取締役 福井 晃 専務取締役 福井 励		倉庫128㎡
取締役	福井良輝		組立工場91㎡
決算期	年1回2月決算		
主要株主	福井晃 福井励 福井良輝・福井京		
取引銀行	東京三菱銀行・大森支店 さわやか信用金庫・立会川支店 商工中金・横浜支店		

城南島事業所 東京都大田区城南島4-5-6

敷地面積 330.0㎡
建物延面積 488.0㎡

沿革

1946年 3月	渋谷区代々木初台において自動交換機の板金部品加工業として発足
1948年 1月	現在地に移転し航空無線機の板金部品加工に携わる
1956年 3月	有限会社に組織変更 資本金120万円 代表取締役 福井清就任
1960年 9月	代表取締役 福井京就任
1961年12月	資本金270万円に増資
1962年 6月	資本金500万円に増資
1973年 3月	事業拡大のため本社工場ビル建設 5階建て延べ床面積1320㎡
1976年 9月	代表取締役 福井晃就任
1990年 7月	設計業務を得意とする(株)テクニカルプロを4社共同出資により設立
1991年 8月	異種金属板の溶接方法で特許認証を得る
1992年 9月	資本金1000万円に増資
1996年10月	株式会社に組織変更
1999年 5月	±0.03mmの薄板精密板金加工に向けて、パンチングプレスMERC722導入
2001年 2月	液晶製造装置組み立てのためクリーン組立工場新設
2006年2月	大田区城南島4-5-6に工場取得。城南島事業所開設

